

関係各位

令和3年10月10日

一支国博物館オリジナル商品

壹岐島ご当地ガチャ

販売開始のお知らせ



壹岐市立 一支国博物館

一支国博物館ミュージアムショップでは、令和3年10月8日(金)より、当館オリジナル新商品「壹岐島ご当地ガチャ」を販売開始いたしました。

当商品は、壹岐島の3ヶ所の名所(猿岩、はらほげ地蔵、イルカ)、4種類の特産品(壹岐牛、壹岐剣、寒ブリ、鬼凧)を、高さ6cm前後のミニチュアで表した陶器製のカプセルトイです。壹岐市内の就労継続支援B型事業所 壹岐國の里による製造協力で、いずれも型で成形し、細かな部分は手作業で整えています。

どのキャラクターが手に入るかわからないという、カプセルトイならではのサプライズ感を通じて、たのしく、壹岐島の名所・特産品の魅力を伝えていく当館オリジナル商品です。

つきましては、別紙のとおり商品概要をお知らせいたしますので、ご多忙中とは存じますが、関係各位へご周知方、よろしくお願い申し上げます。

商品名／一支国博物館オリジナル商品「壹岐島ご当地ガチャ」

種類／全7種(猿岩、はらほげ地蔵、イルカ、壹岐牛、壹岐剣、寒ブリ、[シークレット] 鬼凧)

価格／1回 400円(税込) ※カプセルトイマシンのレバーを1回まわすと商品が1個出てきます。

販売開始日／令和3年10月8日(金)より 通年

販売場所／一支国博物館 1階 ミュージアムショップ

製造業者／就労継続支援B型事業所 壹岐國の里

このリリースに関する
お問い合わせ

配信停止などご要望がございましたら、お知らせ下さい。

壹岐市立一支国博物館
担当：広報 松嶋

〒811-5322
長崎県壹岐市芦辺町深江鶴亀触 515 番地 1
TEL : 0920-45-2731 FAX : 0920-45-2749
m.matsushima@iki-haku.jp



猿岩

吉岐島の西海岸に面した黒崎半島の先端に所在。長い年月で自然が作り上げた猿の横顔に似たかたちの奇岩。高さ45m。島を代表する観光名所。



はらほげ地蔵

海女漁が継承される芦辺町八幡浦（やはたうら）にて、海中に祀られている地蔵6体。干潮時は姿が全て現れ、満潮時は胸まで海に浸かる。それぞれの腹の部分には丸い穴が開けられ、貫通している。「はらほげ」は、吉岐の方言「はらが、ほげる（意味：おなかが開いている）」に由来。



イルカ

島の最北に位置する天然の入り江を活用した海浜公園「吉岐イルカパーク&リゾート」。イルカにふれたり、エサをあげることができる多彩な体験プログラムあり。



吉岐牛

潮風を受けて育まれたミネラル豊富な牧草を食べて育つ和牛。年間900頭しか出荷されない希少種。鎌倉時代末期に編纂された国産牛の図説『国牛十図』に、「筑紫牛（吉岐牛のこと）は姿良く、本来は吉岐島の産である」との記述あり。



いきつるぎ 吉岐剣

吉岐島周辺の海域には、「イカの王様」と称される剣先イカが来遊し、春から初夏にかけて最盛期を迎える。胴長35cm以上にもおよぶ大型の剣先イカは、「吉岐剣」のブランド名で全国に流通。身が厚くて柔らかく、甘みが強いのが特徴。



寒ブリ

吉岐島の冬グルメを代表する天然の寒ブリ。定置網漁ではブリ同士がぶつかり、体が擦れることがあるため、吉岐のブリ漁では、漁師が丁寧かつ豪快に「一本釣り」で釣り上げる。ストレスフリーで水揚げされるため、甘みは深く、口の中でとろける柔らかさは、品質日本一の高評価を受けている。



鬼尻 [シークレット]

吉岐島の伝統工芸品。吉岐島に伝わる民話「鬼伝説」に基づき、島で悪事を重ねる鬼の首領が、武者「百合若大臣」の兜に食らいついた決闘のようすを描いている。